

平成 18 年度 日本造園学会九州支部熊本研究会

第4回のご案内

【熊本城築城400年記念 造園まちづくり寺子屋 ～熊本から考え、世界を見つめる～】

【造園CPD認定プログラム】

標記学習会を以下のとおり開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。

1. 開催月日 平成 19年3月 2 日(金)
2. 開催場所 国土交通省白川流域住民センター(白川わくわくランド)
〒860-0854 熊本市東子飼町 8-55 TEL.096-346-5454
熊本市子飼橋下流右岸
(<http://www.wakuwaku-land.com> 参照)

3. 日程

- | | |
|----------|-------------------------|
| ①受付 | 18:10～18:30(20分間) |
| ②本田氏話題提供 | 18:30～19:00(30分間) |
| ③討論 | 19:00～19:20(20分間) |
| ④長氏話題提供 | 19:20～19:50(30分間) |
| ⑤討論 | 19:50～20:10(20分間) |
| ⑥全体統括等 | 20:10～20:30(20分間)(計2時間) |
- 終了後、九州支部熊本大会打ち合わせを予定しています。

4. 話題提供していただく方のテーマ

①本田 洋志 (ほんだ ひろし) 氏

『熊本の造園まちづくり、園芸療法の現状と造園家の役割』

本田さんは、園芸療法の世界では県内第一人者であり、益城町で造園業を経営する傍ら、平成12年にNPO法人グローバル園芸療法トレーニングセンターを設立、理事長就任。平成16年NPO法人日本園芸福祉認定講師。平成17年には日本園芸療法協議会理事に就任するなど、精力的に活動されています。また平成18年からは県営水俣広域公園で、園芸療法・園芸福祉の企画運営に従事しておられます。今回は、地方都市ではまだ理解が薄い園芸療法の現状と、UD社会における造園家の役割や使命についてお話して頂きます。

②長 和史 (ちよう かずふみ) 氏

『熊本の造園まちづくり、市民共通の原風景をつくる-郷土を愛する心を育む』

長さんは、平成9年に造園技術職員として熊本市役所に入庁され、公園建設課時代は熊本市緑の基本計画に2年間かわり、都市内緑地の保全に視点をあてた計画づくりに奔走。また公園利用サービス向上のために自らの発案でホームページを作成し情報提供を行うなど、熊本市の公園行政の発展に積極的に取り組んでおられます。今回は、熊本城に大しだれ桜を植栽することで、集客よる経済効果を狙った提案を紹介しながら、熊本市民共通の心の原風景を描くことで、まちづくりの根源である郷土を愛する心を育もうとする思いを話して頂きます。

5. 問合せ先

田中 誠

熊本県土木部都市計画課 熊本市水前寺6-18-1
電話096-333-2522(直通) FAX096-387-1152
mail:tanaka-m-dw@pref.kumamoto.lg.jp